

第2回

重症児・医療的ケア児診療 若手セミナー

オンライン開催

医療の進歩とともに地域で暮らす重症児・医療的ケア児は増加の一途を辿っていますが、彼らの診療や生活支援のコツを体系的に学ぶ機会は限られており、「具体的にどう関わればいいのか」「小児科医としてどのようなキャリアを描けるのか」という不安や戸惑いを感じている方も少なくないのではないのでしょうか。本セミナーでは、診療の現場で役立つ具体的なヒントを共有するとともに、大学病院、療育施設、在宅医療など、多様なフィールドで活躍する先輩医師たちの実践を紹介いたします。

「重症児医療に興味はあるけれど、一歩踏み出すきっかけがほしい」「今の診療をもっと良くしたい」そんな思いを持つ皆様の参加をお待ちしています。共に語り合い、これからの小児医療のあり方を考えてみませんか。

日時 2026年 5月24日(日) 13:00~17:00

対象者 重症児・医療的ケア児診療に興味のある医師

募集人数 70名 受講料 2,000円

申込方法 日本小児科学会ホームページからお申し込みください。

プログラム 演者・タイトル・講演時間などは予定となり変更の可能性がございます

13:00-13:10 はじめのことば 松尾 宗明 (重症心身障害児(者)・在宅医療委員会担当理事)

13:10-13:55 基調講演「医療的ケア児等コーディネーターの役割と医師との連携の実際」

遠山 裕湖 (医療的ケア児等コーディネーター支援協会代表)

13:55-15:10 【模擬事例から学ぶ多職種による支援の在り方】

実演！退院前カンファレンスの舞台裏：多職種連携の「リアル」

- ・ 模擬事例を用いたロールプレイと実際の工夫を学ぶ
- ・ 各専門職の視点の理解と、意思決定支援における医師の役割について知る

15:10-15:25 休憩

15:25-16:55 【先輩小児科医から学ぶ！重症児診療のキャリアパス】

在宅医療・療育施設・大学病院：それぞれの現場のやりがいと日常を伝えます

【若手医師のしゃべり場：臨床のモヤモヤ、キャリアの不安などシェアしてみませんか？】

グループに分かれて先輩医師や仲間と話せる時間を設けます

16:55-17:00 おわりのことば 小坂 仁 (重症心身障害児(者)・在宅医療委員会担当理事)

主催

日本小児医療保健協議会 (日本小児科学会・日本小児保健協会・日本小児科医会・日本小児期外科系関連学会協議会) 重症心身障害児(者)・在宅医療委員会



日本小児科学会は
健やか親子21を
推進しています！